

平成30年度 1学年国際理解授業

群馬県立高崎女子高等学校グローバル人材育成推進部

平成31年1月22日（火）に、群馬県立女子大学外国語研究所より6名のネイティブ研究員の先生方を講師にお迎えし、高崎女子高校国際理解授業を開催いたしました。

今年度は、「世界に影響を与えた人物」をテーマに、各講師の先生方に講義をしていただきました。55分間すべて英語で行われ、ハイレベルな内容を英語で学ぶことのできる有意義な時間でした。

1年生は「プレゼンテーションプロジェクト」として、3月に同テーマでグループプレゼンテーションを行います。今回の講義で学んだプレゼンテーションスキルを十分に生かしたプレゼンテーションが行えるように、各グループが準備に取り組んでいます。



講義「Caldwell 医師について」心臓病予防のための食生活“ No meat, no oil, no milk, no sugar, no eggs!”には、生徒たちに大きな衝撃が走りました。



講義「コロンブスについて」講師からの“Do you know what kinds of things Columbus brought to the world?...tabacco, tomatoes, sweet potatoes, chocolate etc.”に “If Columbus had not brought tomatoes, we couldn’t eat tomato pizza today!” と生徒は驚いていました。



英語でのグループディスカッションでは、活発に話し合っていました。

“I think we are influenced by many people.”

“I agree with you.

We should learn from history.”



講義「Elon Musk 氏について・女性の選挙権獲得までの歴史について」

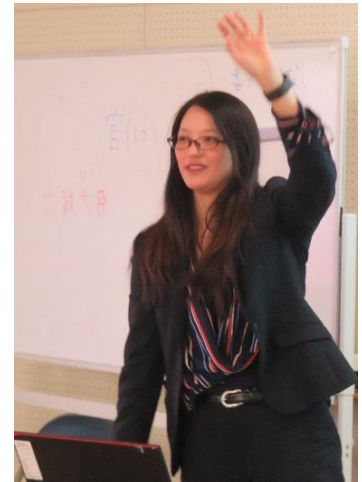
18 歳で選挙に行けることに感謝して投票したいと思いました。(生徒感想より)

生徒の感想

- 世界に名前を残している人は、何事にも挑戦していると思いました。自分に満足せず、どこまでも進んでいきたいと思いました。
- 新しく得る知識も多く、非常に興味深かったです。もっと世界の有名な人を知りたいと思いました。
- 先生方の英語が分かったと嬉しかったです。
- 先生と1対1で話してみたら、おっしゃっていることが理解でき、先生も喜んでくれたので、コミュニケーションがとれたことは嬉しかったです。
- 自分たちも同じテーマでプレゼンテーションをするので、上手に発表できるよう頑張りたいと思いました。
- 大切なことは何度も言う、話すスピードを落とす、声を大きくする、ジェスチャーを用いる、アイコンタクトをとるなど、伝わりやすい発表の仕方を学ぶことができました。
- 英語でどのように伝えればいいのか分からず、悔しい思いをしました。
- 講師の先生のジョークが分からなくて笑えないのがもどかしかったです。
- 今日の講義を受けて、もっと単語の量を増やすなど、英語の勉強に励み、英語を話せるようになりたいと思いました。



講義「YKK 創業者吉田忠夫氏について」ファスナーを世界に広めるまでに数々のチャレンジを続けてきた人だと学びました。



講義「Nick Vchichi 氏について」

- Never give up.
 - Be thankful.
 - Love yourself.
 - It's OK to be different.
- の言葉が印象的でした。